

令和8年度学校評価計画書

学校名（廿日市小学校）

評価計画					自己評価					学校運営協議会 委員評価コメント	改善方策
中期経営目標 (めざす児童生徒像)	短期経営目標 (めざす児童生徒像)	目標達成のための方策	評価項目・指標	目標	中間 8月	最終 2月	達成	評価	結果と課題の分析		
①確かな学力の育成	◎自ら学び、自ら考え、他者との対話・協働を通して学びを深めることができる児童を育成する 【小中共通】	・児童の主體的な学びを促す単元づくりを進める。 【小中共通項目】 研究部	・課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む児童の割合 〈学びのアンケート(市)〉 【市共通項目】	90 (95.1)							
		・児童のアセスメントを行い、つまづきの原因を明確にして、指導・支援方法の改善に取り組む。 教務部	・標準学力調査(国語・算数)の平均が60%未満の児童の割合 〈廿日市市標準学力調査〉	15以下 (国12.4/ 算16.1)							
		・ユニバーサルデザインに係る取組を全教職員で共有し、全ての児童にとって分かりやすい授業づくりをする。 研究部	・「授業は分かりやすく楽しい」と回答した児童の割合 〈学びのアンケート(市)〉	80 (-)							
		・協働、自己選択・自己決定の場面で、効果的にICTを活用する。 ・効果的なICT活用の実践に係る研修を行う。 研究部	・「タブレットを使うことで、自分に合ったやり方で学習し、学びを深めることができた。」と回答した4年以上児童の割合 〈学校評価児童アンケート〉 ・協働、自己選択・自己決定の幅を広げるために効果的にICTを活用している教員の割合 〈学校評価教員アンケート〉	児 80 (-) 教 80 (-)							
		・自分の意見を表現したり考え方の異なる相手と対話したりする場を設定する。 ・協働の場の設定について研修等を行い、全教職員で共通認識のもと取り組む。 研究部	・友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができた」と回答した児童の割合 〈学びのアンケート(市)〉 ・児童の学びを深めるために、授業の中で意図的に協働の場を設定している教員の割合 〈学校評価教員アンケート〉	90 (86.2) 90 (-)							

②豊かな心・健やかな体の育成	人の気持ちを考え、協力して行動できる児童を育成する	「挨拶」の向上に向けて児童の主体的な活動を仕組む。 生徒指導部	挨拶が「できている」と回答した児童の割合 〈学校評価児童アンケート〉	90 (86.4)							
		・自己肯定感、自己有用感を育てる学級・委員会活動等の取組を仕組む。 【小中共通項目】 ・発達支持的生徒指導の視点を基に、安心・安全な学級づくりをする。 生徒指導部	「学校が楽しい」「クラスのみんなや学校の役に立っている」と回答した児童の割合 〈学校評価児童アンケート〉	楽しい 90 (89.9) 役に立っている 80 (77.6)							
	運動やスポーツをすることが好きな児童を育成する	・教職員対象に、体育実技に関するミニ研修を実施する。 ・ロング休憩を実施することで、外遊びを奨励する。 保健体育部	「運動やスポーツをすることが好き」と回答した児童の割合 〈広島県児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等調査〉	85 (83)							
③「地域とともにある学校」づくり	学校運営協議会を設立し、地域と学校が連携・協働して教育を進める体制を整える	・総合的な学習の時間を中心に、児童が地域への愛情を育むことのできる場をつくる。 ・委員会活動等を通して、地域の方々の働きや地域行事について周知する機会をつくる。 主幹	「地域のよさに気づき、地域のために役立ちたい」と回答した児童の割合 〈学校評価児童アンケート〉	85 (82.9)							
④自立・協働・挑戦を体験する教職員集団づくり	働き方改革を推進し、子どもと向き合う時間を確保する	業務の見直しを行う。 教頭	時間外勤務時間が月平均45時間を超えていない教職員の割合 〈在校等時間記録〉	80 (71)							
	教職員が働きがいを感じられる職場づくりを行う	・週に1回学年会を行うとともに、日頃から相談しやすい雰囲気づくりに努める。 教頭 ・あゆみの2期制導入 教務部 ・校務DX化 主幹	「廿日市小学校での仕事にやりがいや働きがいを感じている」と回答した教員の割合 〈教職員アンケート〉	85 (83.8)							

※ この様式はあくまでも「参考様式」であり、これに示した項目が反映されていれば別様式でもよい。ただし、次の5点には十分留意すること。

- 短期経営目標のうち、本年度の重点目標については、◎印で示し、◎印は全体を通して3項目以内とする。
- 重点目標を中心に「評価項目・指標」（めざす姿）を精選し、取組を進めること。
- 別途提示している「廿日市市学校評価共通項目」が「評価項目・指標」に含まれていることを確認すること。（【市共通項目】⇒第3期廿日市市教育振興基本計画「確かな学力を育む教育の推進」）
- 「不登校児童生徒が〇人以内」等逆転項目の評価については、2～4段階で評価できるよう学校で定める。